

令和6年度 つくば国際大学東風高等学校自己評価表

評価項目	具体的目標	具体的方策	評価		次年度への主な課題
第1学年 部	1 基本的生活習慣の確立	(1) 定期的に生徒面談を実施し、生徒一人ひとりの学習状況や生活状況を把握する。 (2) 家庭との連絡を密にし、家庭での生活状況を把握に努める。必要に応じて、きちんと睡眠時間や食事をとることを指導する。	B	B	・夜更かしなどによる遅刻欠席が改善できない生徒がいた。継続して指導を続ける。
	2 人間関係を築く能力や規範意識の向上	(1) 道徳やソーシャルスキルトレーニングを通して、コミュニケーション能力や社会生活を営む能力を育成する。 (2) 挨拶や返事、身だしなみやマナーを守ることの重要性を認識させる。	A		・挨拶や身だしなみが不十分である。指導を継続し規範意識の向上に努めたい。
	3 基礎学力の養成	(1) 定期的に生徒面談を実施し、生徒一人ひとりの学習状況を把握する。 (2) 各種検定や課外授業などに積極的に参加するよう促し、自ら学ぶ姿勢を育成する。	B		・各種検定や課外授業に参加する生徒が多数いた。次年度も、さらに多くの生徒が受けるように呼び掛けていきたい。